

CHINO 株式会社チノ

株価

2,059
円

2023.8.31
終値

優待品
換算金額

—
円

1株当たり
配当金

55.0
円

2024.3 (予)

配当
利回り

2.7
%

2024.3 (予)

割当
基準日

3月末日

市場

東証
プライム

NET-IR



株主優待

割当基準日3月末日



チノ・プレミアム優待倶楽部 株主優待ポイントを進呈

1ポイント≒1円として5,000種類以上の食品、電化製品、公益法人などへの寄付等と交換できます

保有株式数	ポイント	保有株式数	ポイント
300株～	4,000P	700株～	25,000P
400株～	8,000P	1,000株～	30,000P
500株～	15,000P	2,000株～	35,000P
600株～	20,000P	5,000株～	40,000P

※翌年3月末日の株主名簿に同一株主番号で連続2回以上記載されていることおよび300株以上保有を条件に次年度へポイントの繰越が可能です(1回のみ)

詳細は
こちらから



DATA (2023年3月末日現在)

- 設立: 1936年8月
- 資本金: 4,292百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 9,260千株
- 従業員数: 1,101人

お問い合わせ先

〒173-8632
東京都板橋区熊野町32-8
株チノ 財務部
TEL.03-3956-2111
<https://www.chino.co.jp/>

計測・制御・監視技術の限界に挑戦し 社会の発展を温度で支える

当社は、温度を軸とした計測・制御・監視に関わるセンサや機器と、それらを組み合わせた計装システムの開発・設計・製造・販売により、温度に関わるループソリューションをワンストップでお客様に提供して様々な産業分野の発展に貢献する企業です。

-270℃近辺の極低温から 3,500℃の超高温まで計測する、放射温度計(非接触式温度計)の国内トップメーカーであり、また「温度のチノ」としての技術力は海外でも高い評価を得て、世界22カ国で標準温度センサとして採用されています。

現在、脱炭素化に向けた世界的な流れを受けて、代替エネルギーの開発や水素サプライチェーン構築関連での需要が急拡大しており、当社もGX関連事業を積極的に展開しています。

事業の特長ループソリューションによる顧客価値の創造

温度のチノとして、温度を軸として長年培ってきた

- ①計測の技術 ②制御の技術 ③監視の技術



投資家の皆さまへ



代表取締役社長執行役員
とよだ みきお
豊田 三喜男

当社グループは「計測・制御・監視技術の限界に挑戦し、産業の発展とより良い明日の社会の実現に貢献する」ことを企業理念としています。創立90周年となる2026年に向けた中期経営計画(2021～2026年度)のもと、脱炭素化社会実現への貢献をはじめとした「サステナビリティ経営」を推進するとともに、基本戦略として①成長分野のさらなる開拓・拡大、②コア事業の高度化と価値創造、③海外事業の基盤強化と拡大、④経営基盤の強靱化に取り組んでいます。企業理念に基づきながら、社会・企業における大きな変化の先を見据え、持続的な成長軌道の構築と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

業績(連結)

決算期	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3(予)
売上高(百万円)	20,582	21,080	21,908	23,793	26,000
経常利益(百万円)	1,683	1,283	1,744	2,294	2,350
1株当たり利益(円)	143.7	152.2	124.0	181.2	182.7
1株当たり配当金(円)	45.0	45.0	46.0	52.0	55.0

*2024年3月期の予想値は、2023年8月9日の公表値